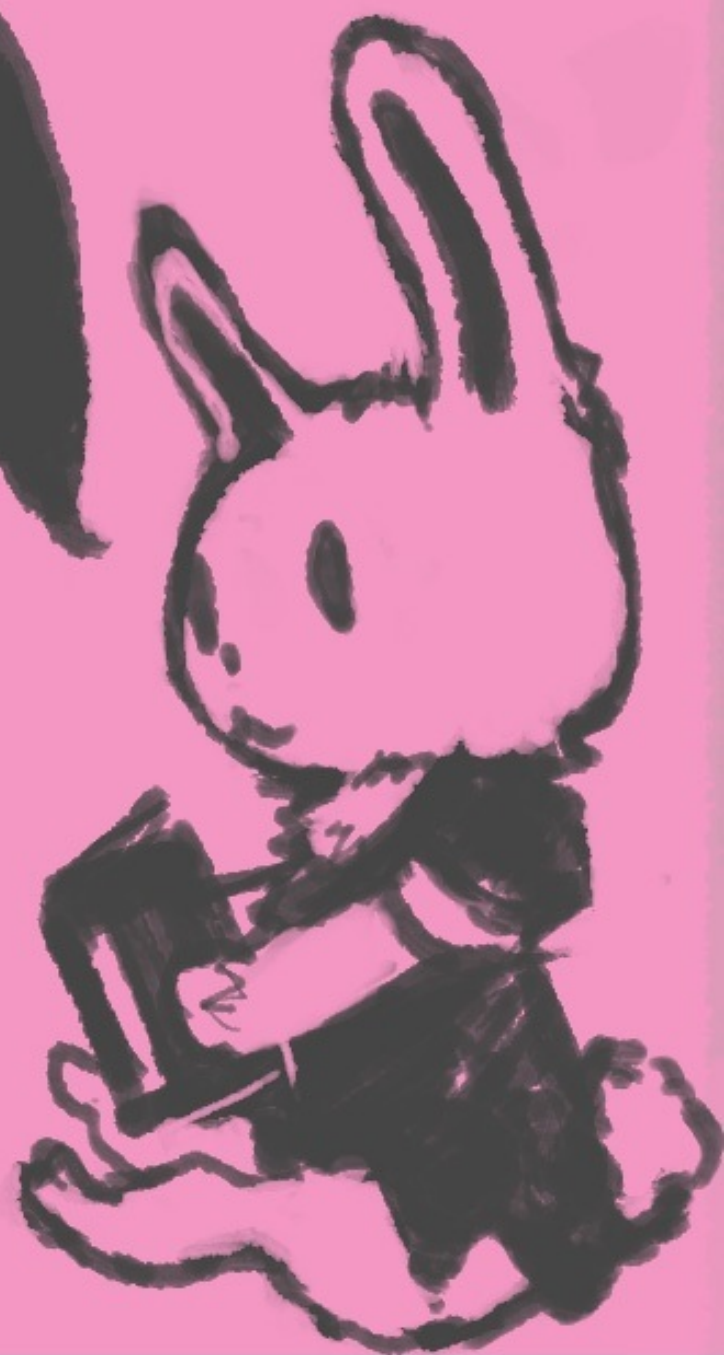


めぐぴよんの
エッセイ



著者：めぐぴよん

飾らない言葉で書いた
エッセイ

片耳ピアス

数年前に、初めてピアスをあけた。まだ40代の頃（笑）
別の用件で皮膚科に行っていて、急に思い立って

「あの一ピアスあけてもらうの、いくらです？」

「片耳3500円、両方で7000円です」

「お願いしたいんですけど、片耳で」

わたしの人生の中で、短時間で何かを決定したことベスト3に入るくらいのタイムだった。
親からもらった体に穴をあけるなんてと思っていたのに。

急に、勝手に決めて、さっさとやっちゃって。
そういうことをしたくなっちゃったんだ。

結構、これまでいい子できてたなーと思う。
ちょっと、これまでの自分つまらなさを感じてた。
普段は指輪やネックレスなどは全然しない。
というか興味が無かったけど、

ピアスをひとつつけてるだけで、なんていうのかな・・・
・・・自分が自分のことを構っているって思える。
そういう自分が好き。
ずっと好きでいたい、自分のこと。難しいけど・・・

もともと不精者だから、毎日変えたりできないけど、
片耳ピアスは一生懸命よい子に生きて来たご褒美なんだ。

なんで、片耳なんだって？
うーん、そのとき、正直7000円も持ってなかった。
それと、ひとつだけっていうのが自分らしい気がしたから。
まあ、深いわけはございません。

右耳にピアス。
この小さな光が、ずっと続きますように。

バツイチ

「離婚」という言葉は、どうしても暗くて・・・
「バツイチ」って誰が作った言葉なのかなあ。いいよね。

そういえ、明石家さんまさんが離婚会見で、バツを顔に書いたのに、報道陣がだれもツッコんでくれなかったなあ。

まだ、「バツイチ」って言葉が一般的じゃなかったのかな？
私もテレビで見てて、「さんちゃん、いいじゃん！」
それにしても何で無視するんだらうって思ったた。

バツイチになった。まだ10年は立たないかな。
しかも子ども三人。全員不登校。
必死で働いたよ。で、今は無職で、病気療養中。
・・・全然暗くないよ。コラコラ勝手に下向かない。(笑)
まあ、それまで専業主婦だったから、何もかもが変わったけどね。

あっ両親も離婚してるよ。ふつうに生きてきたよ。
よく言われたな「お父さんがいないなんて、思えないね。明るいな」
「いちいち、あの人離婚してるとか見るだけでわかったらこわいっつうの」と思ったた。

そして、世の中には「絶対」はないんだって知った。

てことは、これからだって決めつけないで
「あり得ない道」も「あるかもの道」だって眺めたら、
明日が楽しくなるヨ。
そりゃ、苦しいこともあるけどね。大丈夫、大丈夫。

あとかぎ

エッセイを読んでいただきありがとうございました。

日々、自分の言葉で、語って行けたらと思っています。

この次に会うまで、ばいばいき～ん。

めぐびょん

めぐびよんのエッセイ

<http://p.booklog.jp/book/71414>

著者：めぐびよん

著者プロフィール：<http://p.booklog.jp/users/meguyon/profile>

感想はこちらのコメントへ

<http://p.booklog.jp/book/71414>

ブックログ本棚へ入れる

<http://booklog.jp/item/3/71414>

電子書籍プラットフォーム：ブックログのパー（<http://p.booklog.jp/>）

運営会社：株式会社ブックログ